

# 支部協だより ちやーがんでいう

第239号

発行所  
 NTT労組退職者の会  
 沖縄県支部協議会  
 沖縄県浦添市城間4-35-1  
 NTT城間ビル7F  
 TEL.098-870-7101  
 FAX.098-875-7450  
 発行責任者  
 会長 金城 章

## 宮古交流会 大いに盛り上がる

宮古地区協会長 松原 徹夫

久しぶりに、NTT労組退職者の会「宮古交流会」が1月16日～17日に行われました。16日午前中、17名の会員の皆様は宮古島空港に到着。

宮古上野の自衛隊基地・宿舎を車窓より見学し宮古島における自衛隊配備の状況について共有しました。

その後は、グラウンドゴルフ場へと移動し、宮古そばでの昼食後、グラウンドゴルフで健康増進と交流をはかりました。終了後の全体懇親会では、仲宗根玄雅さん・村吉順栄さんの宮古民謡による幕開けに続き、グラウンドゴルフ表彰式とカラオケ大会で大いに盛り上がりました。

二日目は、伊良部大橋などの島内観光を実施。松川英世さんのガイドと村吉順栄さんの三線で楽しみました。観光の最後は「松原農園」でのバーベキューで日程を終了しました。



今回の交流会で、特に良かったことは、宮古地区協会員が女性を含め多数参加したこと。これからも会員の皆さんへ積極的な参加を呼びかけ、宮古地区協の活動の活性化へつなげて参ります。

参加した皆さん、またお会いする機会を楽しみにしています!!

## 村吉順栄さんのCDプレゼントが嬉しかった

南部 敦子

\*宮古観光・交流会に参加して

1月16日～17日泊2日の「宮古交流会」に参加しました。私はこれまでマラソン大会で宮古には何度か来ましたが「コロナ感染」影響のため久しぶりにお邪魔しました。空港に着いてすぐグラウンドゴルフ会場へ。昼食は「宮古そば」を会場で美味しくいただきました。天気に恵まれ、和気あいあいと楽しくプレーをすることができました。ホテルでひと休みのあと地区協のみなさんが待っている懇親会会場へ。総勢50名余りの参加「カラオケ」「三線」と大いに盛り上がりました。

女性会員も多数参加され話に花が咲きました。帰りの際は会員の村吉順栄さんからお土産にと「CD」のプレゼントがあり大変嬉しかったです。2日目はバスにて宮古島観光

「伊良部大橋（ホテルラッシュには驚き）」「来間大橋」竜宮城展望台からの砂浜やエメラルドグリーン美しい海がきれいで素晴らしいです。昼食は松原農園にて「BBQ」肉・ソバ・デザート・メロン等とても美味しかったです。（もつと食べたかったです・・・）2日間とも天気に恵まれて地区協のおもてなしを感じ、再来を約束して帰路につきました。2日間大変お世話になりました。有難うございました。

## あららがま精神あふれた自然の宝庫 宮古地区協会員との交流

幹事 大城 文子

去る一月十六日から十七日まで、松原会長と大勢の会員が本島と八重山から参加した十七名を迎えてくれました。やる事がワイルド。やからだし汁を注いだ沖縄そば。冬なのに海ブドウやメロ。味はどれも格別でした。

柵原会員がせっせと刈り込んだグラウンドゴルフ場では皆さん汗をかきつつ、思い思いにプレイに熱中しました。島一周は橋の上から宮古ブルー攻め。明和の大津波の置土産である岩石が群れる佐和田の浜、二万トンのオビ岩



通り池などまさに自然、歴史の宝庫。

「宮古の空気を吸うと長生きするよ」と案内の松川さんに応えて、薫風をいっぱい吸って、お土産に持ち帰りました。360度見渡せる海のどこから吹いてくるのだろうかという謎の薫風を。

五十名余の参加で盛り上がった交流会。翌日は酒の疲れもなく、バスの中で三味線を弾いた吉村さんに感謝の気持ちでいっぱいです。

海岸沿いはリゾート化で土地やアパートの家賃が高騰。若者に負担があるとのこと。前回来た時は建築中だった弾薬庫が完成。駐屯地を一周し厳しい現実も見た。普段の暮らしが幸せになるよう力を合わせようとの思いが湧いた交流会でした。

宮古地区協会員のみなさんありがとうございました。

## 宮古島市長選挙

### 沖繩市長選挙 敗れる

1月19日投票の宮古島市長選挙は6人が立候補し激戦となりました。現職の「座喜味一幸」氏は、四年間の実績を訴え戦いましたが、残念ながら勝利することはできませんでした。

宮古地区協の会員の皆さん、ご支援大変ありがとうございました。

1月26日投票の沖繩市長選挙では「仲村未央」氏は高い知名度を生かし、市政刷新を訴えて、奮闘しましたが、力及ばず敗れました。

前市長の実績が大きく評価され、市政継承が支持された結果と思われまます。

沖繩市在住の会員の皆さん、ご支援大変ありがとうございました。

今夏の参議院議員選挙、来年は知事選挙が迫っています。が、引き続き引き締めて頑張ります。

## 嘉手納町議選

### 知花ケンコウ氏 当選

1月19日投票の嘉手納町議選は全駐出身の「知花ケンコウ」氏は新人ながら見事に当選を勝ち取りました。ご支援ありがとうございました。

# 沖縄県支部協ホームページ

昨年9月に会員への情報発信の場として支部協ホームページが開設されています。まだまだ、試行錯誤を重ねながら会員への情報発信を目指します。

ぜひ、多くのアクセスと、会員の皆さんからの投稿をお願いいたします。

<https://ntt-unionob-okinawa.net/> ← URL です



## 「生き生き通信」

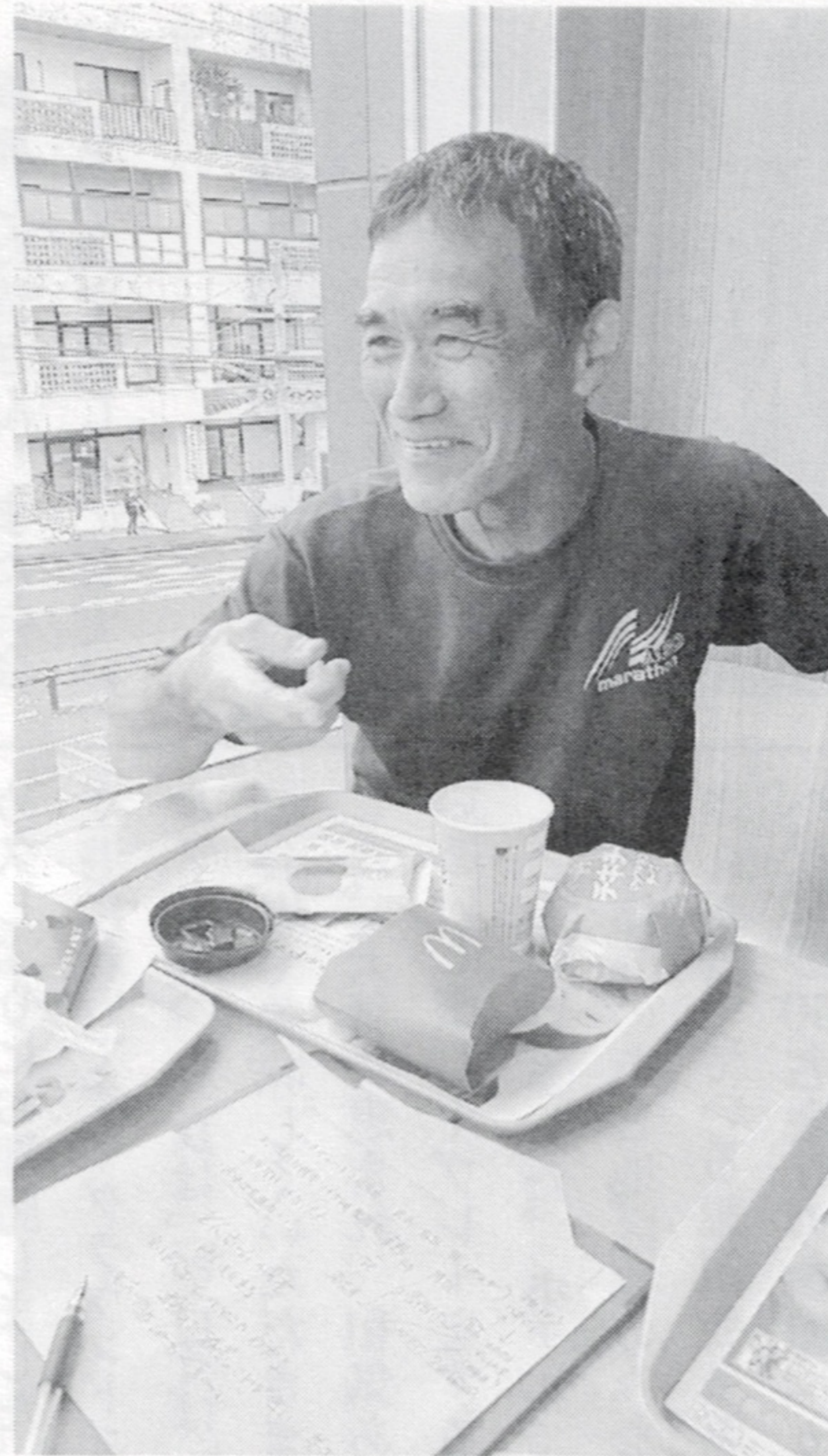
### まだまだ現役

## 40代で早期退職し、原発作業員から介護へ日々進化する

### 広田 聖さん

(69歳)

(ひろた・きよし)



広田聖さんは新採用が多野無中とあつて無線関係の仲間が親しみをこめて、「ひろた」と呼んでいる。

筆者も無線の職場や独身寮で一緒だったので失礼ながら「ひろた」とよんでいる。

1974年多野無中を皮切りに首里統無中・南大東・首里の受信所・宮古・八重山と目まぐるしく転勤し「カスタマ推進室」を最後に広田さんは40代前半に早期退職した。

特捜班は幹事の喜納さん共々宜野湾市のマックでインタビューとなった。

久しぶりですね、相変わらず元

気そうだが、現在は何をやってますか。  
○宜野湾の某病院で介護の仕事をやっています。(注、本人は介護福祉士の免許を持っている) もう5年程になります。  
●介護って大変じゃないですか。  
○大変です、シフト勤務だから夜勤や宿泊もあります。「患者」の方を入浴させたり下々の世話もやります。  
そのまへは「老人ホーム」でも働いていました。  
●老人ホームでも働いていたのか。  
○4年程いました。老人ホームにもピンからキリまであつて建物や職員の言葉使い・笑顔

がみられるところがいい老人ホームです。  
●福島の原発の除染作業にも行つてたんだよね。  
○1年程いました、全国各地からの人達が働いていて、27万円程は自宅に送金してました。現場は新築の住宅や車が置かれたままになっていました、考えられない・・・。  
\*広田さんは原発作業以外にもタクシー運転手や警備員などを：経験し、現在は妻の律子さんと二人暮らしで2人の娘がいる。  
●なにがそんなに広田さんを駆り立てるんだ。  
○好きなことをやりたいんだ、今は仕事の合間に年に4回程トライアスロンやマラソン大会に出ています。(注、10月の伊是名トライアスロン完走)  
●奥さんとは大丈夫か。(なんかへんな質問)  
○年金は全額妻に渡して、自分で稼いだ分であつちこち行っています。2人とも自立しています。  
●介護の現場を体験して読者の方にメッセージがあつたら・・・。  
○高齢なつたらいろいろ病気や体の自由がきかなくて大変だと思いますが、出来るだけ体を動かして、外へ出かけたほうがいいです。

## 投稿

仲宗根 寛武

### 沖縄に鎖国はなかった

徳川幕府が鎖国をしてから三百年間、沖縄は中国と交易していました。国王の名称は中国の許可を得ていました。

しかし言語構造は日本語です。昔から本土と関係があつたと思わせる儀式に久高島の「イザイホー」という儀式があります。天皇の葬礼に鎮魂の儀を行ったとされる「夕神遊び」「カシラ垂れ遊び」「花さし遊び」の儀式が形を変えて行われていて、一九七八年に行われたのを最後に「イザイホー」は行われていません。

琉球王国の実在する最初の国王は英祖王であり、その時は、かな文字が伝わっています。おもしろそうしが始まり、沖縄の古典と言われています。

日本が開国に向かった時、沖縄は日本に組み込まれてしまいましたが、中国との交易は禁止されました。明治になって、沖縄は徹底した皇民化教育が行われました。

行われました。

沖縄は士農工商という厳しい身分制度は体験していないのではないかと。特に士の身分です。労働交代がなかったのは明らかです。沖縄に鎖国はなかったと言えるのではないのでしょうか。

2025 トウシビーを  
迎えられる  
会員へ

今年(巳年)トウシビー(生年祝い)を迎えられる会員のみなさん、心からお祝いを申し上げます。

さて、沖縄県支部協退職者の会では「結まる制度」の取り組みとして、トウシビーを迎えられる皆さまへお祝金をお贈り致しております。

封書が届きましたら、ご記入の上同封の返信用封筒にてご返送をお願いいたします。

是非、コメント欄に近況報告の一言もお願いします

1953年生まれ(73歳)

1941年生まれ(85歳)

1929年生まれ(カジマヤ)

